

理解促進部会

取組期間：令和4年7月～6年4月

報告書記載者：札幌市自閉症・発達障害支援センター 大館 美奈子

部会長：札幌市自閉症・発達障害支援センター 大館 美奈子

令和4年度の重点取組

- ・ おがるが作成しているリーフレットを参考に、発達障がいについて知ることができる共通のツールを作成する
- ・ コロナ禍のため、新規の取組はせず、おがるの啓発イベント（発達障がい講座スタート、おがる・親の会共催研修）へ参画し、機会の拡充を行う

活動概要

年2回会議を開催

- ・ 発達障がいについて知ることのできる、リーフレットを作成した
- ・ おがるの啓発イベント（発達障がい講座スタート、おがる・親の会共催研修）に参画した

抽出された課題

発達障がいのある方々が通院を断られたり、選挙での投票をためらったりと社会参加が妨げられている場面がある。そのような状況では、普段障がいのある人とのかわりが薄かったり、理解が乏しい方々がいたりすることが多い。各場面で具体的にどのような配慮や関わり方が必要なのかを整理し、周知していくことが必要だと感じる。

課題解決に向けた次年度の取組予定

- ・ 当事者の方の社会参加が妨げられやすい実際の場面についてピックアップする方法を検討する
- ・ おがるの啓発イベントへの参画

